

2019年
9月号
NO. 0085

カトリック笹丘教会
教会ニュース

福岡市中央区笹丘 1-16-1
Tel761-4504 fax761-4524
広報委員会

福岡教区 2019年の目標 「信じる喜びから伝える喜びへ」

海に輝く殉教者



マイケル・ヒルデン神父

今頃は笹丘教会と運動場の間の斜面にたくさんの彼岸花がきれいに咲いています。彼岸の季節になると、お墓参りに行くことを計画する方々が多いのではないのでしょうか。聖アウグスチノ修道会の兄弟姉妹が東シナ海の方に墓参りすることをご存知でしょうか。それは、東シナ海が二人の日本の女性聖人の一人、長崎の聖マグダレナの墓となっているからです。キリスト教が禁止された1614年の3年前に、マグダレナは敬虔な信者のご両親の娘として生まれました。9歳の時、マグダレナのご両親が殉教されました。しかし、残されたマグダレナの信仰を守る決心は更に揺るぎない決意となりました。

迫害をおそれずに、キリスト教の布教活動のため、自分の身を捧げることを望んで、カテキスタと通訳者として、聖アウグスチノ修道会のイエスのフランシスコ神父と聖アントニオのヴィンセント神父の下で熱心に働きました。二人の宣教師の影響で1625年にマグダレナは聖アウグスチノ修道会の第三会の会員となりました。貧しい人の助けと若者の信仰教育に専念して、迫害の苦しみを耐えるように、周りの信者を励ましました。仕えた二人の神父が1632年に殺されても、若いマグダレナの、キリストの愛を証したい決意はもっと確かなものとなりました。代わりに来たアウグスチノ修道会の宣教師、聖アウグスチノのメルキオル神父と聖ニコラスのマルタン神父にも、惜しみなく忠実な協力と助けを提供しました。自分の奉獻生活のためにマグダレナはこの神父たちに霊的な指導を求めましたが、数か月の宣教生活だけで、神父二人供が火あぶりの死刑でマグダレナのそばから消えてしまったのです。そして多くの信徒が長崎の山地に移動しましたが、そこでもマグダレナは、人の信仰教育に力を尽くしながら、病人を訪問し、若者たちに洗礼を授けました。迫害が益々激しくなってから、信仰を捨て去った信徒の数が多くなったので、苦しんでいる兄弟姉妹を力付けるために、力強い模範を彼らに示すことを選んだのです。

マグダレナは、1634年の9月のある日に、聖アウグスチノ修道会の第三会の服を身に付けたまま、荷物は祈りの本とロザリオだけにして、山から下りて、長崎の奉行の屋敷へ向かって歩いて行き、自発的に23歳の若いマグダレナは奉行の門を叩いて、何も恐れずに大きな声で、自分がキリスト教のカテキスタであることを告白しました。そのため、マグダレナは足と手が紐で縛られ、さかさまにされ、狭い穴に入れられました。13日目に、水が穴に注がれたので、それまで、穴吊りの苦しみを耐え忍んでいたマグダレナは溺れて、殉教の冠をいただき天国へ旅立ちました。聖女の御遺体は焼かれて東シナ海に捨てられました。しかし、全世界の信徒が10月20日ごとに、海のお墓しかない聖女と共に、神への永遠の愛の讃歌をささげます。

2019. 9. 1 拡大信者会 信者会運営規約について

<アンケートによる意見>

①第4条2 役員会 (3) 継続する再任は3期までとする。

..... さらに推薦された場合に限り、推薦された者の意思を尊重する。

②第4条3 組織

..... 呼称変更提案 チーム → 委員会、チームリーダー → 委員長

③第8条 役員に活動補助金を支出することができる

..... 活動補助金が報酬であれば削除する、活動経費は支出してもよい。

④第8条 役員に活動補助金

..... 会長の金額を10,000円に変更する。

⑤第9条 慶弔費 葬儀のお花料の支給

..... 規約ではないが、葬儀の費用も考えて遺族の負担にならないように配慮する。会葬御礼は遠慮する。

⑥規約の別表 チームの役割

4. 広報 (2) 教会ニュース

..... 月1回発行を削除する。広報委員に強制となるため。

<話し合いの中で出された意見・質問>

(質問)

①第6条 (会計) 「その他の収入」とは

..... イベント等の出店での利益等

②第4条1 総会の成立、議決について規定は必要ないか。(要)・・・検討。

(意見)

①第8条 役員への活動費補助金は支出すべきでない。

②第4条2 (1) 福岡地区女性の会担当は1名でいいのではないか。

③第4条2 (1) 会計監査は役員に含めないほうがいい。

④第4条3 (3) チームリーダー会の開催は年3回は少ないのではないか。

⑤第4条3 グループリーダーの集まりにしたらいいのでは。

⑥その他 どのチームにも属することが難しい方もいると思うので、その方達の意見を聞く場として拡大信者会があってもいいのでは。

幼児洗礼 8月15日

〜〜 聖母の被昇天の祭日 〜〜

マリア松本麻里ちゃんおめでとうございます!!

被昇天の大祝日に、台風最接近が心配された中、幼児洗礼式が無事に行われました。洗礼名は、“マリア”。

麻里ちゃんのお名前ともぴったりで素敵ですね。
(お母様曰く、イニシャルと繋げるとM・M・M)



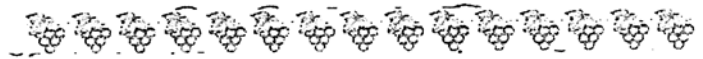
マリア松本麻里

ご両親より一言

今後ともよろしく願いたします。
教会学校でも姉妹共々お世話になります。

聖アウグスチノ祭 8月31日

土曜、夜のミサ後、開催されました。
今年の招待者のうち1名参加いただきました。
全体的な参加人数は60名ほどでした。



笹丘教会へようこそ! 笹丘ファミリーア合唱団のプレゼント
'ビリーブ'の合唱から始まりました・・・感動!



橋口修一さん
白杖を持って
おります



おいしい肉を焼いてま
すよ!
食べて、食べて!



初のビンゴゲーム はい、ビンゴ!!



景品のぬいぐるみは
女の子に大人気!!



くす玉?の中にはたーくさんのお菓子!
小さなお友達も「エイイ!」

伝える喜び「喜びに喜べ」



「レジオマリエ」をご存じですか？

第1回

毎週木曜日10時半から、会議室1で、10人前後の人数でレジオマリエの祈りやロザリオの祈りをしています。また、病気の信者さんを自宅や病院に訪問したり、高齢のため、施設で生活しておられる信者さんを訪問したり、という活動をしています。このようなグループがあることを笹丘教会の信者さんでもご存じない方が多いのではないのでしょうか。

8月25日から3回に分けて、「一人一役」のミーティングが始まっていますが、その資料の中に笹丘教会運営組織図があります。そのグループ分けされている中で下の方の囲みに、「信心会」というのがありますが、その右に「レジオマリエ」という名称が書かれています。「信心会」の下に「自主活動グループ」という囲みがありますが、先日の8日に行われた典礼・広報チームのミーティングで、「自主活動グループ」の「笹丘ファミリア合唱団」は、典礼チームに組み込まれましたので、「レジオマリエ」は、教会組織の中でも一番下に位置することになりました。もちろん、教会組織の中でのグループに順番や優劣は関係ないことは明らかですが、組織の中での位置を見ると、たまたま、一番下になっているということは、ある意味、「レジオマリエ」の性格を象徴しているような気がします。

今回、3回に分けて、「教会ニュース」に「レジオマリエ」について書く機会をいただきました。次回は「レジオマリエ」の成り立ちについて書かせていただきます。

掲示板を見よう！！

- 聖堂入り口通路
- 維持費袋収納棚の右奥（大きめの掲示板）
- 信徒会館印刷機がある所の壁
- 外（教会敷地入り口）

後藤勝彌氏（笹丘教会所属 17班）の出版

「原爆を見た少年」上・下

講談社



広報委員会より 原稿大募集！！

今年の「信じる喜びから伝える喜びへ」の目標を実行するためにも引き続き信徒の皆さんの「信仰のルーツ」、「伝える喜び」、「キリスト者として日々感じていること」などの原稿を募集いたします。800字くらいが1ページとなります。短くても長くても構いません。

「教会ニュース用原稿入れ」を維持費箱の横に置いてありますので、その中にお入れください。